

資産運用レポート：チャートは語る（続編）

1. はじめに

春先は堅調だった株式市場も、5月以降は難しい展開が続いています。

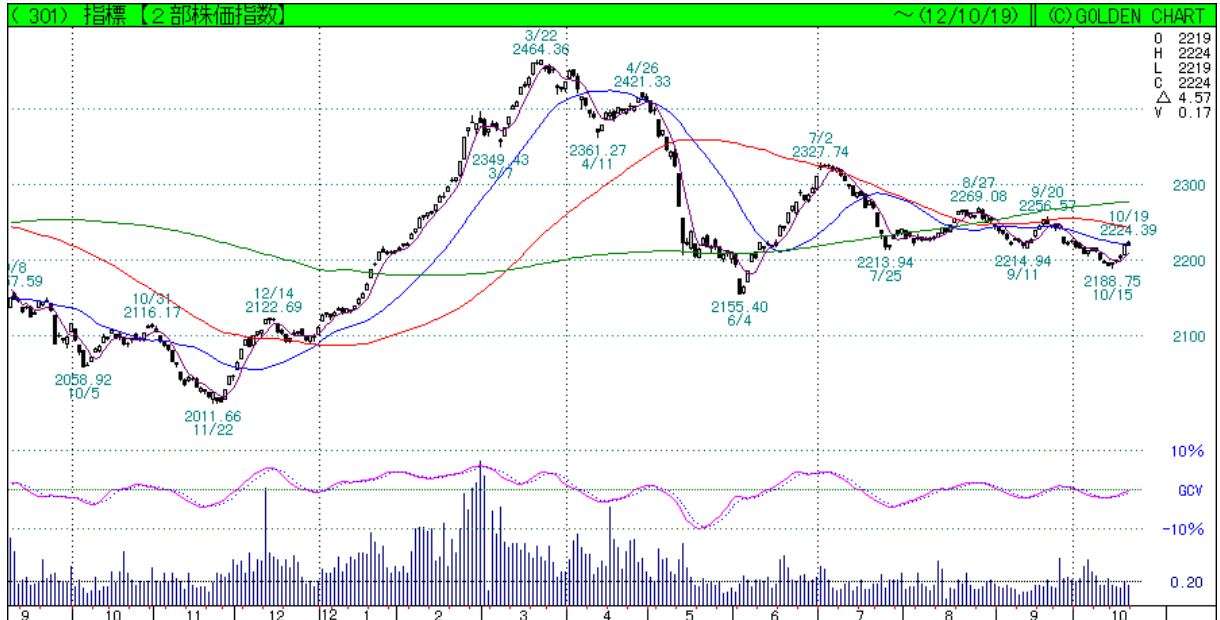
銘柄選択で“当たり”を取ったり、上手に売買できたケースを除いて、苦戦している個人投資家が大半ではないでしょうか。

今回の資産運用レポートは、本年3月号「チャートは語る」の続編です。当時、株価の堅調だった銘柄から、どうやって利益を確保すべきであったか、振り返っておきましょう。

相場では、まったく同じことは二度とありえませんが、似たようなことは繰り返し起こります。

チャートを見慣れることにより「そろそろ、売った方がいいかな」という感覚を身につけたいものです。

★東証2部株価指数 株価チャート



バリュー株指数ともいえる東証2部株価指数は、4月以降、高値を切り下げる状況が続いています。思っている以上に難しく、ミスをした分だけ損失が積み上がる局面です。

利益を得やすいのは、今年1月中盤から3月中盤頃までのように、明確な上昇トレンドが発生したときです。